

2024(令和6)年度

北海学園大学大学院工学研究科

修士課程(第Ⅰ期・第Ⅱ期)・博士(後期)課程

学生募集要項

北海学園大学



# 北海学園大学大学院工学研究科において 修士・博士（後期）課程を志す皆さんへ

## アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

工学研究科は、人間と環境に優しい、そして新しい科学技術の研究開発やその実現の担い手となる人材を育成するために、次のような人を求めている。

### 建設工学専攻・社会環境系

「水圏・環境」、「計画・交通システム」、「構造」、「材料・土質」等の社会環境工学に関わる幅広い範囲を学問の対象として学び、研究するため、ものごとにとらわれない融通性、他者との協調性、そして開拓を推し進める創造性が豊かな人。

### 建設工学専攻・建築系

「空間のデザイン」、「建築の構造安全性や耐久性」、「空間の快適性」及び「都市の活性化・健全性」等について関心を持ち、理解し、新しい試みを提案しようと努力する人。

### 電子情報生命工学専攻

「電子」・「情報」・「生命」の各専門分野及びそれらの有機的連携から創生される未来型産業の振興に貢献する人材の育成を目指しており、「光・画像情報処理」、「自律移動ロボット」、「電子・光デバイス」、「計算機応用技術」、「視覚及び生体情報処理」、「音声及び自然言語処理」、「免疫分子化学」、「染色体ゲノム工学」、「グリーンテクノロジー」などの分野における最先端技術及び異分野融合技術の研究開発や実現を志す人、あるいはその知識・技術を地域社会の発展や人材育成に活かそうとする人。





# 工 学 研 究 科

---

## 修 士 課 程

建設工学専攻  
電子情報生命工学専攻



## 1. 募 集 人 員

研 究 科	修士課程	定 員
工 学 研 究 科	建 設 工 学 専 攻	6 名
	電 子 情 報 生 命 工 学 専 攻	6 名

## 2. 出 願 資 格

〈一般受験者の場合〉

- (1) 大学を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
  - (2) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者
  - (3) 文部科学大臣の指定した者
  - (4) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上で文部科学大臣が定める基準を満たすもの）を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者
- ※(5) その他本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

〈社会人特例受験者の場合〉

令和6年4月において定まった職業を有する者（自営業従事者を含む）、又は定年退職者、主婦、その他豊富な社会経験を有する者で、下記(1)～(5)のいずれかに該当する者。

- (1) 大学を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
  - (2) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者
  - (3) 文部科学大臣の指定した者
  - (4) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上で文部科学大臣が定める基準を満たすもの）を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者
- ※(5) その他本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

※出願資格(5)による出願予定者は願書受付開始の一か月前までに工学研究科事務室までお問い合わせください。

※社会人特例受験者のうち、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に課程を履修し修了することを希望する旨を申し出たときは、その計画的な履修（長期履修）を認めることができます。長期履修を認めることのできる期間は、修士課程3年となっています。

## 3. 出 願 期 間

	出 願 期 間
第 I 期	令和5年8月28日(月)～9月11日(月)
第 II 期	令和6年1月10日(水)～令和6年1月17日(水)

窓口受付時間／9:00～16:00（但し、土・日曜日・祝日及び令和5年12月26日～令和6年1月9日は冬期休業中のため除く）

〈外国人受験者のうち受験上の配慮を希望する場合・他大学院で修得した単位の認定を希望する場合〉

	出 願 期 間
第 I 期	令和5年7月7日(金)～7月14日(金)
第 II 期	令和5年11月1日(水)～11月8日(水)

窓口受付時間／9:00～16:00（但し、土・日曜日・祝日は除く）

※留学ビザを取得していない者は、合格後のビザ取得に時間がかかり、入学の条件を満たせない場合が多いので、できるだけ第I期募集で受験してください。

※郵送出願の場合は「書留便」とし、郵便事情を考慮の上、早めに送付してください。

## 4. 出 願 書 類

検定料を振り込みの上、下記の書類を提出してください。

- (1) 受験票及び受験票送付用封筒（本学所定の用紙 修1）（住所・氏名記入、380円分の切手貼付）
- (2) 入学願書（本学所定の用紙 修2）
- (3) 成績証明書（大学を卒業した者及び卒業見込みの者で、最終成績が記載されたもの）
- (4) 卒業（見込）証明書

〈社会人特例受験者のみ〉

- (5) 職歴等を証明する書類
  - ・「定まった職業を有する者」は在職証明書または内定通知書
  - ・「定年退職者、主婦、その他豊富な社会経験を有する者」は経歴書

〈外国人受験者のみ〉

- (6) 身上調書（本学所定の用紙 修・博）
- (7) 最終出身学校又は所属機関の推薦書（日本語訳を添付してください）
- (8) 在留カード（両面）及びパスポート（顔写真及びビザまたは最新の在留資格・期間等のわかるページ）の写し

※「入学後希望する研究指導教授名」欄のうち、第1は必ず記入し、第2は希望する場合のみ記入してください。  
なお、入学後の指導教授については入学時に指導体制を勘案の上、調整して決定しますが、出願前に、指導を希望する教授と研究テーマ等について事前に打ち合わせを行い、外国人については語学能力などについて相談しておいてください。

## 5. 入 学 検 定 料

- (1) 入学検定料30,000円を、出願期間内に所定の振込用紙により納入してください。
- (2) 振込用紙は受験票と一体になっていますので、必要事項を記入の上、切り離さずに最寄りの銀行または信用金庫より「電信扱い」で振り込んでください。振込手数料は、北洋銀行の本支店では無料ですが、他行では有料となります。
- (3) 振り込んだ際、受験票、入学検定料領収書Aに取扱銀行出納印が押されていることを確認してください。
- (4) 入学検定料領収書Aは各自が保管してください。
- (5) 納入済の入学検定料は、いかなる事情においても返還しません。

## 6. 出願書類提出先・問い合わせ先

北海学園大学大学院工学研究科事務室

〒064-0926 札幌市中央区南26条西11丁目1番1号（☎011-841-1161代）

## 7. 選 抜 方 法

選抜は筆記試験、口述試験、成績証明書による。

## 8. 試験日・試験会場

	試 験 日	試 験 会 場
第 I 期	令和5年10月12日(木)	北海学園大学工学部
第 II 期	令和6年2月14日(水)	

## 9. 試験科目・試験時間

### (I) 建設工学専攻

科目	時間	内容
専門科目筆記試験	9:30～10:30	A群 [コンクリート構造工学、鋼構造及び橋梁工学、河川工学、道路工学、水環境工学、リサイクル工学、交通計画、地盤工学、環境計測学、社会心理学] のうちから、1科目を出願時に選択する。
	10:40～12:30	B群 [応用数学、構造力学、水理学、土質工学、計画数理、リスクマネジメント] のうちから、2科目を出願時に選択する。
	9:30～12:30	[構造力学、鉄筋コンクリート構造、鋼構造、建築材料、建築施工、建築計画、建築設計論、都市計画、建築環境計画、建築設備]のうちから、専攻しようとする分野の科目を含む3科目を出願時に選択する。
外国語筆記試験	13:30～14:30	英語
口述試験	15:30～	面接による。

※過年度の選抜問題は本学ホームページで公開しています。(英語は公開しません。)

### (II) 電子情報生命工学専攻

科目	時間	内容
専門科目筆記試験	9:30～10:30	A群 [応用数学、電気磁気学、電気回路、情報理論、計算機アーキテクチャ、情報処理技術、分子生物学、生化学、細胞生物学]のうちから、1科目を出願時に選択する。
	10:40～12:30	B群 [数理工学、電子物性、電子デバイス、電子回路、計算機言語学、画像工学、光工学、制御工学、感覚情報処理、ヒューマンインタフェース、環境・エネルギーシステム論、シミュレーション科学、遺伝子工学、分子遺伝学、免疫化学、植物生理学]のうちから、2科目を出願時に選択する。
外国語筆記試験	13:30～14:30	英語
口述試験	15:30～	面接による。

※過年度の選抜問題(電子情報工学及び電子情報生命工学専攻)は本学ホームページで公開しています。

(英語は公開しません。)

※本学工学部からの進学受験者に対する筆記試験免除

本学工学部4年次に在学する学生で、学業成績が非常に優秀であると認められる出願者について筆記試験を免除することがあります。詳細については、お問い合わせください。

〈外国人受験者のうち受験上の配慮を希望する場合〉

一般受験者とは別の選抜によります。ただし、日本において正規の教育課程を経たものについては、一般受験者と同じ選抜による場合もあります。学力の試験には本研究科における受講に必要な日本語能力や、日本語又は英語による論文作成の能力の判定も含まれます。

## 10. 受験上の注意

- (1) 試験開始30分前までに、指定の試験場に集合してください。
- (2) 試験当日、受験票を必ず持参し、筆記試験を受ける際には、机の上においでください。
- (3) 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始後20分以内の遅刻に限り、受験を認めます。
- (4) 筆記試験時間中、机の上に置けるものは受験票の他に黒鉛筆・シャープペンシル・消しゴム・計時用の時計です。これら以外に、試験科目毎に特別に参照を許可するものがある場合があります。詳細については受験票郵送時に受験生に通知します。
- (5) 携帯電話等は、試験室に入る前に必ず電源を切ってください。
- (6) 試験室に入室してから試験終了までは退室を認めません。試験中の発病等やむを得ない場合は、手を挙げて監督者の指示に従ってください。

## 11. 合格発表

	合格発表日
第 I 期	令和 5 年 11 月 7 日 (火) 正午
第 II 期	令和 6 年 3 月 1 日 (金) 正午

本学工学部掲示板に掲示すると共に本人宛に通知します。

合否についての電話による問い合わせには応じません。

## 12. 入学手続

手続期間 令和 6 年 3 月 1 日 (金) から令和 6 年 3 月 11 日 (月) 午後 4 時まで

合格者は上記の期日までに、下記の書類に入学手続時納入金を添えて所定の手続を完了してください。

ただし、第 I 期合格者は第 1 次手続として入学金を令和 5 年 11 月 14 日 (火) までに納入し、振込領収書のコピーを工学研究科事務室に持参または郵送してください。

窓口受付時間 / 9 : 00 ~ 16 : 00 (但し、土・日曜日は除く)

### 提出書類

- (1) 学生カード (本学所定の用紙)
- (2) 事項届 (本学所定の用紙)
- (3) 成績証明書 (卒業見込みで受験した者で最終成績が記載されたもの)
- (4) 卒業証明書 (卒業見込みで受験した者のみ)
- (5) 学生証用写真貼付台紙 (本学所定の用紙)
- (6) 写真 2 枚 (1) と (5) に貼付
- (7) 振込領収書のコピー

※「本学所定の用紙」は後日送付します。

### 〈外国人受験者のみ〉

- (8) 誓約書 (本学所定の用紙)
- (9) 在留カード (両面) 及びパスポート (顔写真及びビザまたは最新の在留資格・期間等のわかるページ) の写し
- (10) 預金残高証明書及び預金通帳写し等当該預金の入出金の経緯が明らかになるもの
- (11) (10) の資金形成に至る過去 3 年間の収入に関する資料 (年ごと)
- (12) 経費支弁者の在職証明書 (又は法人登記簿)、収入を明らかにする資料及び受験生との関係を証明する資料

※(10) ~ (12) については、日本語訳を添付してください。

※「本学所定の用紙」は後日送付します。

### 13. そ の 他

- (1) 本学では、大学構内の駐車場用地の確保が困難であることや、違法駐車による近隣への迷惑防止、公共交通機関の利便性などを勘案し、自動車（四輪車）通学を禁止しています。違反した場合は「学則に基づく処分」がなされます。
- なお、身体的理由などで徒歩や公共交通機関の利用による通学が困難な場合には、「車両通学特別許可」制度があることを申し添えます。特別な事情のある方は、工学研究科事務室までご相談ください。
- (2) 障がいなどのために、受験時や入学後の学修に際して特別の配慮を必要とする方は、出願に先立ち、工学研究科事務室に必ず相談してください。
- (3) 本研究科に入学する前に大学院で修得した単位がある場合、その単位数や単位修得に要した期間等を勘案し、本研究科の修士課程の一部を履修したものと認め、1年を超えない範囲で本研究科が定める期間在学したものとみなすことがあります。ただし、長期履修期間を短縮することはできません。詳細は、出願前に工学研究科事務室へお問い合わせください。

### 14. 学 費

〈一般受験者の場合〉

(令和6年度) 単位：円

学 費		学 年	1 年 次	2 年 次
入 学 手 続 時 納 入 金 額 合 計			875,000	
入 学 金			○ 200,000	
授 業 料	第1期	入 学 手 続 時 2年次は4月20日	○ 570,000	570,000
	第2期	9月30日	570,000	570,000
	小 計		1,140,000	1,140,000
教 育 充 実 費	第1期	入 学 手 続 時 2年次は4月20日	○ 50,000	50,000
	第2期	9月30日	50,000	50,000
	小 計		100,000	100,000
実 験 実 習 費	第1期	入 学 手 続 時 2年次は4月20日	○ 40,000	40,000
	第2期	9月30日	40,000	40,000
	小 計		80,000	80,000
同 窓 会 入 会 金			○ 5,000	
同 窓 会 費			○ 10,000	
合 計			1,535,000	1,320,000

※入学手続時納入金は、○印のついた金額の合計です。

※北海学園設置の北海学園大学・北海学園大学大学院又は北海商科大学・北海商科大学大学院を卒業後に北海学園大学大学院へ入学するときは、入学金を免除します。ただし、2部卒業生などで以前納入した入学金との差額がある場合は、その差額を徴収します。

※同窓会入会金・同窓会費については、本学卒業生は免除します。

〈社会人特例受験者の場合〉

(令和6年度) 単位：円

学 費		学 年	1 年 次	2 年 次
入 学 手 続 時 納 入 金 額 合 計			450,000	
入 学 金			○ 100,000	
授 業 料	第1期	入 学 手 続 時 2 年次は4月20日	○ 285,000	285,000
	第2期	9月30日	285,000	285,000
	小 計		570,000	570,000
教育充実費	第1期	入 学 手 続 時 2 年次は4月20日	○ 30,000	30,000
	第2期	9月30日	20,000	20,000
	小 計		50,000	50,000
実験実習費	第1期	入 学 手 続 時 2 年次は4月20日	○ 20,000	20,000
	第2期	9月30日	20,000	20,000
	小 計		40,000	40,000
同 窓 会 入 会 金			○ 5,000	
同 窓 会 費			○ 10,000	
合 計			675,000	660,000

※入学手続時納入金は、○印のついた金額の合計です。

※北海学園設置の北海学園大学・北海学園大学大学院又は北海商科大学・北海商科大学大学院を卒業後に北海学園大学大学院へ入学するときは、入学金を免除します。ただし、2部卒業生などで以前納入した入学金との差額がある場合は、その差額を徴収します。

※同窓会入会金・同窓会費については、本学卒業生は免除します。

〈長期履修受験者の場合〉

(令和6年度) 単位：円

学 費		学 年	1 年 次	2 年 次	3 年 次
入 学 手 続 時 納 入 金 額 合 計			337,500		
入 学 金			○ 100,000		
授 業 料	第1期	入 学 手 続 時 2 年次は4月20日	○ 190,000	190,000	190,000
	第2期	9月30日	190,000	190,000	190,000
	小 計		380,000	380,000	380,000
教育充実費	第1期	入 学 手 続 時 2 年次は4月20日	○ 17,500	16,500	16,500
	第2期	9月30日	16,500	16,500	16,500
	小 計		34,000	33,000	33,000
実験実習費	第1期	入 学 手 続 時 2 年次は4月20日	○ 15,000	13,000	13,000
	第2期	9月30日	13,000	13,000	13,000
	小 計		28,000	26,000	26,000
同 窓 会 入 会 金			○ 5,000		
同 窓 会 費			○ 10,000		
合 計			457,000	439,000	439,000

※入学手続時納入金は、○印のついた金額の合計です。

※北海学園設置の北海学園大学・北海学園大学大学院又は北海商科大学・北海商科大学大学院を卒業後に北海学園大学大学院へ入学するときは、入学金を免除します。ただし、2部卒業生などで以前納入した入学金との差額がある場合は、その差額を徴収します。

※同窓会入会金・同窓会費については、本学卒業生は免除します。



# 工 学 研 究 科

---

博士(後期)課程

建設工学専攻

電子情報生命工学専攻



## 1. 募 集 人 員

研究科	博士（後期）課程	定員
工学研究科	建設工学専攻	2名
	電子情報生命工学専攻	2名

※社会人特例受験を含む

## 2. 出 願 資 格

〈一般受験者の場合〉

- (1) 修士の学位を有する者及び令和6年3月修得見込みの者
- (2) 外国の大学において前号と同等又は同等以上の学力を有する者
- (3) 平成元年文部省告示第118号をもって文部科学大臣の指定した者
- (4) その他本大学院において修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

〈社会人特例受験者の場合〉

一般受験資格を満たした上で、下記のいずれかに該当する者

- (1) 定職を有する者あるいは内定している者
- (2) その他、本学大学院工学研究科が認めた者

※受験資格の有無等の問い合わせは、出願前に、本学工学研究科事務室まで問い合わせ願います。

※社会人特例受験者のうち、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に課程を履修し修了することを希望する旨を申し出たときは、その計画的な履修（長期履修）を認めることができます。長期履修を認めることのできる期間は、博士（後期）課程5年となっています。

## 3. 出 願 期 間

令和6年1月10日(水)～令和6年1月17日(水)

〈外国人受験者のうち受験上の配慮を希望する場合〉

令和5年11月1日(水)～11月8日(水)

窓口受付時間／9:00～16:00（但し、土・日曜日・祝日及び令和5年12月26日～令和6年1月9日は冬期休業中のため除く）

※郵送出願の場合は「書留便」とし、郵便事情を考慮の上早めに送付してください。

## 4. 出 願 書 類

検定料を振込のうえ、下記の書類を提出してください。

- (1) 受験票及び受験票送付用封筒（本学所定の用紙 **博1**）（住所・氏名記入、380円分の切手貼付）
- (2) 入学願書（本学所定の用紙 **博2**）
- (3) 研究計画書（本学所定の用紙 **博3**）  
社会人特例受験者のうち長期履修を希望する者は、その理由についても記載してください。なお、計画書のみ、ワープロソフト等で作成しても構いません。その場合、紙で出力したものを、別紙参照と記載の上添付するか、該当欄に貼付してください。
- (4) 成績証明書（修士の学位を有する者及び修得見込みの者で、最終成績が記載されたもの）
- (5) 大学院修了（見込）証明書、大学卒業証明書
- (6) 修士の学位を有するものは修士論文の写し、修士の学位を有しないものは、修士論文に準ずる公表された論文、あるいは研究業績の写し。
- (7) 在職証明書または内定通知（社会人特例受験者のうち、定職を有している者あるいは内定している者のみ）

〈外国人受験者のみ〉

- (8) 身上調書（本学所定の用紙 修・博）
- (9) 最終出身学校又は所属機関の推薦書（日本語訳を添付してください）
- (10) 在留カード（両面）及びパスポート（顔写真及びビザまたは最新の在留資格・期間等のわかるページ）の写し

\*受験者は、出願前に、指導を受けることを希望する教授と、研究計画書や語学能力について可能な限り相談しておいてください。

\*外国人受験者は合格後のビザ取得に時間がかかり、入学の条件を満たせない場合が多いので、注意してください。

## 5. 入学検定料

- (1) 入学検定料30,000円を、出願期間内に所定の振込用紙により納入してください。
- (2) 振込用紙は受験票と一体になっていますので、必要事項を記入のうえ、切り離さずに最寄りの銀行または信用金庫より「電信扱い」で振り込んでください。振込手数料は、北洋銀行の本支店では無料ですが、他行では有料となります。
- (3) 振り込んだ際、受験票、入学検定領収書Aに取扱銀行出納印が押されていることを確認してください。
- (4) 入学検定料領収書Aは各自が保管してください。
- (5) 納入済の入学検定料は、いかなる事情においても返還しません。

## 6. 出願書類提出先

北海学園大学大学院工学研究科事務室

〒064-0926 札幌市中央区南26条西11丁目1番1号（☎011-841-1161(代)）

## 7. 選抜方法

〈一般受験者の場合〉

出願書類審査、外国語・専門科目の試験、及び口述試験の総合的判断により行います。ただし、修士課程を修了した者は、上記の試験のうち一部が免除されます。詳細については、お問い合わせください。

〈社会人特例受験者の場合〉

出願書類審査、外国語・専門科目の試験、及び口述試験の総合的判断により行います。ただし、修士論文あるいはこれに準ずる研究業績(書)を提出した者は、上記の試験のうち一部が免除されることがあります。詳細については、お問い合わせください。

〈外国人受験者のうち受験上の配慮を希望する場合〉

一般受験者とは別の選抜によります。ただし、日本において正規の教育課程を経たものについては、一般受験者と同じ選抜による場合もあります。学力の試験には本研究科における受講に必要な日本語能力や、日本語又は英語による論文作成の能力の判定も含まれます。

## 8. 試験日・試験会場

- (1) 試験日 令和6年2月14日(水)（選考方法によっては翌日になる場合があります）時間は受験票にて通知します。
- (2) 試験会場 北海学園大学工学部

## 9. 受験上の注意

- (1) 試験開始30分前までに、指定の試験会場に集合してください。
- (2) 試験当日は受験票を必ず持参し、筆記試験を受ける際には、机の上に置いてください。
- (3) 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始後20分以内の遅刻に限り、受験を認めます。
- (4) 筆記試験時間中、机の上に置けるものは受験票の他に黒鉛筆・シャープペンシル・消しゴム・計時用の時計です。これら以外に、試験科目毎に特別に参照を許可するものがある場合があります。詳細については受験票郵送時に受験生に通知します。
- (5) 携帯電話等は、試験場に入る前に必ず電源を切ってください。
- (6) 試験室に入室してから試験終了までは退室を認めません。試験中の発病等やむを得ない場合は、手を挙げて監督者の指示に従ってください。

## 10. 合格発表

令和6年3月1日(金) 正午

本学工学部掲示板に掲示すると共に本人宛に通知します。

可否についての電話による問い合わせには応じません。

## 11. 入学手続

手続期間 令和6年3月1日(金)から令和6年3月11日(月)午後4時まで

合格者は上記の期日までに、下記の書類に入学手続時納入金を添えて所定の手続を完了してください。

- (1) 学生カード (本学所定の用紙)
- (2) 事項届 (本学所定の用紙)
- (3) 成績証明書 (修了見込みで受験した者で最終成績が記載されたもの)
- (4) 修了証明書 (修了見込みで受験した者のみ)
- (5) 学生証用写真貼付台紙 (本学所定の用紙)
- (6) 写真2枚 (1)と(5)に貼付
- (7) 振込領収書のコピー

※「本学所定の用紙」は合格通知書に同封します。

〈外国人受験者のみ〉

- (8) 誓約書 (本学所定の用紙)
- (9) 在留カード (両面) 及びパスポート (顔写真及びビザまたは最新の在留資格・期間等のわかるページ)の写し
- (10) 預金残高証明書及び預金通帳写し等当該預金の入出金の経緯が明らかになるもの
- (11) (10)の資金形成に至る過去3年間の収入に関する資料 (年ごと)
- (12) 経費支弁者の在職証明書 (又は法人登記簿)、収入を明らかにする資料及び受験生との関係を証明する資料

※(10)～(12)については、日本語訳を添付してください。

※「本学所定の用紙」は後日送付します。

## 12. そ の 他

(1) 本学では、大学構内の駐車場用地の確保が困難であることや、違法駐車による近隣への迷惑防止、公共交通機関の利便性などを勘案し、自動車（四輪車）通学を禁止しています。違反した場合は「学則に基づく処分」がなされます。

なお、身体的理由などで徒歩や公共交通機関の利用による通学が困難な場合には、「車両通学特別許可」制度があることを申し添えます。特別な事情のある方は、工学研究科事務室までご相談ください。

(2) 障がいなどのために、受験時や入学後の学修に際して特別の配慮を必要とする方は、出願に先立ち、工学研究科事務室に必ず相談してください。

## 13. 学 費

〈一般受験者の場合〉

(令和6年度) 単位：円

学 費		学 年	1 年 次	2 年 次	3 年 次
入学手続時納入金額合計			875,000		
入 学 金			○ 200,000		
授 業 料	第1期	入学手続時 2年次以降は4月20日	○ 570,000	570,000	570,000
	第2期	9月30日	570,000	570,000	570,000
	小 計		1,140,000	1,140,000	1,140,000
教育充実費	第1期	入学手続時 2年次以降は4月20日	○ 50,000	50,000	50,000
	第2期	9月30日	50,000	50,000	50,000
	小 計		100,000	100,000	100,000
実験実習費	第1期	入学手続時 2年次以降は4月20日	○ 40,000	40,000	40,000
	第2期	9月30日	40,000	40,000	40,000
	小 計		80,000	80,000	80,000
同 窓 会 入 会 金		○ 5,000			
同 窓 会 費		○ 10,000			
合 計			1,535,000	1,320,000	1,320,000

※入学手続時納入金は、○印のついた金額の合計です。

※北海学園設置の北海学園大学・北海学園大学大学院又は北海商科大学・北海商科大学大学院を卒業後に北海学園大学大学院へ入学するときは、入学金を免除します。ただし、2部卒業生などで以前納入した入学金との差額がある場合は、その差額を徴収します。

※同窓会入会金・同窓会費については、本学卒業生は免除します。

〈社会人特例受験者の場合〉

(令和6年度) 単位：円

学 費		学 年	1 年 次	2 年 次	3 年 次
入 学 手 続 時 納 入 金 額 合 計			450,000		
入 学 金			○ 100,000		
授 業 料	第1期	入 学 手 続 時 2年次以降は4月20日	○ 285,000	285,000	285,000
	第2期	9月30日	285,000	285,000	285,000
	小 計		570,000	570,000	570,000
教 育 充 実 費	第1期	入 学 手 続 時 2年次以降は4月20日	○ 30,000	30,000	30,000
	第2期	9月30日	20,000	20,000	20,000
	小 計		50,000	50,000	50,000
実 験 実 習 費	第1期	入 学 手 続 時 2年次以降は4月20日	○ 20,000	20,000	20,000
	第2期	9月30日	20,000	20,000	20,000
	小 計		40,000	40,000	40,000
同 窓 会 入 会 金			○ 5,000		
同 窓 会 費			○ 10,000		
合 計			775,000	660,000	660,000

※入学手続時納入金は、○印のついた金額の合計です。

※北海学園設置の北海学園大学・北海学園大学大学院又は北海商科大学・北海商科大学大学院を卒業後に北海学園大学大学院へ入学するときは、入学金を免除します。ただし、2部卒業生などで以前納入した入学金との差額がある場合は、その差額を徴収します。

※同窓会入会金・同窓会費については、本学卒業生は免除します。

〈長期履修受験者の場合〉

(令和6年度) 単位：円

学 費		学 年	1 年 次	2 年 次	3 年 次	4 年 次	5 年 次
入 学 手 続 時 納 入 金 額 合 計			313,000				
入 学 金			○ 100,000				
授 業 料	第1期	入 学 手 続 時 2年次以降は4月20日	○ 171,000	171,000	171,000	171,000	171,000
	第2期	9月30日	171,000	171,000	171,000	171,000	171,000
	小 計		342,000	342,000	342,000	342,000	342,000
教 育 充 実 費	第1期	入 学 手 続 時 2年次以降は4月20日	○ 15,000	15,000	15,000	15,000	15,000
	第2期	9月30日	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000
	小 計		30,000	30,000	30,000	30,000	30,000
実 験 実 習 費	第1期	入 学 手 続 時 2年次以降は4月20日	○ 12,000	12,000	12,000	12,000	12,000
	第2期	9月30日	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000
	小 計		24,000	24,000	24,000	24,000	24,000
同 窓 会 入 会 金			○ 5,000				
同 窓 会 費			○ 10,000				
合 計			511,000	396,000	396,000	396,000	396,000

※入学手続時納入金は、○印のついた金額の合計です。

※北海学園設置の北海学園大学・北海学園大学大学院又は北海商科大学・北海商科大学大学院を卒業後に北海学園大学大学院へ入学するときは、入学金を免除します。ただし、2部卒業生などで以前納入した入学金との差額がある場合は、その差額を徴収します。

※同窓会入会金・同窓会費については、本学卒業生は免除します。





# 出願書類

---

## 本学所定の用紙一覧

	修 士 課 程		博 士 (後 期) 課 程	
	一 般 社会人特例	外 国 人	一 般 社会人特例	外 国 人
受 験 票	修 1	修 1	博 1	博 1
入 学 願 書	修 2	修 2	博 2	博 2
身 上 調 書		修・博		修・博
研 究 計 画 書			博 3	博 3
経 歴 書	修 3			

### 個人情報の取扱いについて

本学では個人情報の取扱いについて、本人から提出いただいた出願時及び入学手続き書類等については個人情報として処理し、厳重に管理します。具体的には、次の事項に留意して対応していきます。

◆ (利用目的の特定)

個人情報は、合否判定、合格通知の発送および入学後の教育、修学及び進路指導、事務連絡、各種郵便物の発送等について、教職員が職務上必要な範囲において利用します。

◆ (第三者への情報提供・制限)

予め本人の同意を得ずに、個人情報を「利用目的の特定」の範囲外において第三者に提供することはありません。ただし、本学関係諸機関(北海学園大学同窓会、北海学園生活協同組合、北海学園教職員組合)へは、本人の氏名、学部、学科、学年、学生番号、住所、郵便番号、電話番号等をそれぞれ提供し、ダイレクトメールによる案内に利用します。

◆ (本人の同意)

利用目的外で学生の個人情報を扱う場合には、その都度本人の同意を得るようにいたします。

◆ (個人情報の開示・訂正・利用停止等措置)

本学の業務に著しい支障が生ずる恐れがある場合を除き、本人からの求めに応じて個人情報を開示するとともに、必要に応じて個人情報の訂正、削除等を行います。

◆ (苦情処理対応)

本人から、自己に関する個人情報の苦情等の申出があった場合、適切かつ迅速に処理します。

『入学検定料』領収書 A

金額	¥	万	千	百	十	円
		3	0	0	0	0
振込先銀行口座	北洋銀行豊平支店					
	普通口座番号					
	1018454					
	北海学園大学(ホツカイガクエンダイガク)					
手数料						

振り込み金額領収致しました。  
(取扱銀行)

銀行  
支店

志願者氏名	
-------	--

本書をもって入学検定料の領収とします。  
北海学園大学大学院工学研究科



(本人保管)

電  
信  
扱  
い

『入学検定料』振込通知書B

金額	¥	万	千	百	十	円
		3	0	0	0	0
振込先銀行口座	北洋銀行豊平支店					
	普通口座番号					
	1018454					
	北海学園大学(ホツカイガクエンダイガク)					

上記のとおり振り込みましたのでご通知申し上げます。

志願者氏名	フリガナ
住所〒	-
☎ ( )	-



(取扱銀行→振込先銀行→北海学園大学)

電  
信  
扱  
い

『入学検定料』振込依頼書C

金額	¥	万	千	百	十	円
		3	0	0	0	0
振込先銀行口座	北洋銀行豊平支店					
	普通口座番号					
	1018454					
	北海学園大学(ホツカイガクエンダイガク)					
手数料						

(取扱銀行へお願い)

\* 出納印は、領収書A・振込通知書B・振込依頼書Cの3カ所の他に受験票の検定料領収欄にも押印してください。

志願者氏名	フリガナ
住所〒	-
☎ ( )	-



(取扱銀行保管)

令和6年度 北海学園大学大学院受験票

修 1

工学研究科修士課程		受験番号		写真	
( ) 建設工学専攻 ( ) 電子情報生命工学専攻 (志望専攻に○印)		※		写真貼付 最近3カ月以内に撮影した正面半身無帽の写真 縦3cm×横3cm	
フリガナ					
氏名					
試験科目					
専門科目	社会環境系	A群	1	検定料領収印  取扱銀行出納印のないものは受け付けません。	
		B群	1		
			2		
		建築系			
			2		
			3		
	電子情報生命	A群	1		
		B群	1		
	2				
外国語					

備考 ※印の欄は、記入しないでください。

## 取扱銀行へお願い

1. 振込通知書は、取りまとめ銀行へ、必ず**電信扱い**で当日中に急送してください。
2. 組戻し請求には、**絶対応じない**ようお願いいたします。この場合は、大学へ申し出るようご指示ください。
3. 取扱銀行出納印が4カ所ありますので、お手数ですが、押印洩れのないようお願いいたします。

## 工学研究科 検定料受付期間

### 修士課程

第Ⅰ期	令和5年8月28日(月)~ 令和5年9月11日(月)
第Ⅱ期	令和6年1月10日(水)~ 令和6年1月17日(水)

### 修士課程 (外国人等)

第Ⅰ期	令和5年7月7日(金)~14日(金)
第Ⅱ期	令和5年11月1日(水)~ 令和5年11月8日(水)

## 振り込みの注意

1. 振込金額は、入学検定料30,000円です。最寄りの銀行または信用金庫より振り込んでください。
2. 出納印のない受験票は検定料未納とみなし、受け付けませんので注意してください。
3. 振込手数料は、北洋銀行の本支店では無料ですが、他行では有料となるので窓口で確認してください。

## 受験の心得

- (1) 受験生は試験開始30分前までに、指定の試験場に集合してください。
- (2) 試験開始後20分以上遅刻した者は、受験を認めません。
- (3) 試験開始後から終了までは、退室を認めません。
- (4) 受験に際しては、本受験票を必ず持参してください。

## 試験日・試験科目・時間

第Ⅰ期	令和5年10月12日(木)
第Ⅱ期	令和6年2月14日(水)
	専門科目 A群 9:30~10:30 (社会環境系) (電子情報生命) B群 10:40~12:30
	専門科目 (建築系) 9:30~12:30
	外国語 13:30~14:30
	口述試験 15:30~

令和6年度 北海学園大学大学院工学研究科

## 入 学 願 書

受験号

※

志望専攻課程	<input type="checkbox"/> 建設工学専攻 <input type="checkbox"/> 社会環境系・ <input type="checkbox"/> 建築系 <input type="checkbox"/> 電子情報生命工学専攻		写真貼付 最近3カ月以内に撮影した正面半身無帽の写真 縦3cm×横3cm		
フリガナ	国籍名(外国籍を持つ者)				
氏名					
生年月日	年 月 日生 ( 歳)	男・女			
本籍地	( ) 都・道・府・県				
本人現住所	〒 - 携帯 - -		方 ☎ ( ) -		
合格通知先	〒 -		方 ☎ ( ) -		
学歴	年 月～ 年 月	高等学校		卒業	
	年 月～ 年 月	大学	学部	卒業見込	
	年 月～ 年 月				
職歴	年 月～ 年 月				
	年 月～ 年 月				
	年 月～ 年 月				
社会人特例受験希望の有無	有 ・ 無				
長期履修制度希望の有無 (社会人特例受験者のみ)	有 ・ 無 (社会人特例受験希望者のみ)				
入学後希望する専門科目分野及び研究指導教授名	(第1希望) _____ 教授	(第2希望) _____ 教授	試験科目の選択		
志望理由について			社会環境系	A群	1
				B群	1
					2
入学後の研究計画について (簡単に記載)			専門科目 建築系		1
					2
					3
			電子情報生命	A群	1
				B群	1
					2
課程修了後の進路について (就職・進学等の希望・計画について)			外国語		
	(学部の際の研究内容)				

備考 ※印の欄は、記入しないでください。



『入学検定料』領収書 A

金額	¥	万	千	百	十	円
		3	0	0	0	0
振込先銀行口座	北洋銀行豊平支店					
	普通口座番号					
	1018454					
	北海学園大学(ホツカイガクエンダイガク)					
手数料						

振り込み金額領収致しました。  
(取扱銀行)

銀行  
支店

志願者氏名	
-------	--

本書をもって入学検定料の領収とします。  
北海学園大学大学院工学研究科



(本人保管)

『入学検定料』振込通知書 B

金額	¥	万	千	百	十	円
		3	0	0	0	0
振込先銀行口座	北洋銀行豊平支店					
	普通口座番号					
	1018454					
	北海学園大学(ホツカイガクエンダイガク)					

上記のとおり振り込みましたのでご通知申し上げます。

志願者氏名	フリガナ
住所〒	-
☎ ( )	-



(取扱銀行→振込先銀行→北海学園大学)

『入学検定料』振込依頼書 C

金額	¥	万	千	百	十	円
		3	0	0	0	0
振込先銀行口座	北洋銀行豊平支店					
	普通口座番号					
	1018454					
	北海学園大学(ホツカイガクエンダイガク)					
手数料						

〈取扱銀行へお願い〉

\* 出納印は、領収書 A・振込通知書 B・振込依頼書 C の3カ所の他に受験票の検定料領収欄にも押印してください。

志願者氏名	フリガナ
住所〒	-
☎ ( )	-



(取扱銀行保管)

令和6年度 受験票 [博士(後期)課程]		博1
北海学園大学大学院工学研究科		
専攻課程	( ) 建設工学専攻 博士(後期)課程 ( ) 電子情報生命工学専攻 (志望専攻に○印)	写真貼付 最近3カ月以内に撮影した正面半身無帽の写真 縦3cm×横3cm
受験番号	※	
フリガナ		
氏名		
※		検定料領収印 

備考 ※印の欄は、記入しないでください。

取扱銀行出納印のないものは受け付けません。

## 取扱銀行へお願い

1. 振込通知書は、取りまとめ銀行へ、必ず電信扱いで当日中に急送してください。
2. 組戻し請求には、絶対応じないようお願いいたします。この場合は、大学へ申し出るようご指示ください。
3. 取扱銀行出納印が4カ所ありますので、お手数ですが、押印洩れのないようお願いいたします。

## 工学研究科 検定料受付期間

### 博士(後期)課程

令和6年1月10日(水)~  
令和6年1月17日(水)

### 博士(後期)課程 (外国人等)

令和5年11月1日(水)~  
令和5年11月8日(水)

## 振り込みの注意

1. 振込金額は、入学検定料30,000円です。最寄りの銀行または信用金庫より振り込んでください。
2. 出納印のない受験票は検定料未納とみなし、受け付けませんので注意してください。
3. 振込手数料は、北洋銀行の本支店では無料ですが、他行では有料となるので窓口で確認してください。

## 受験の心得

- (1) 受験生は試験開始30分前までに、指定の試験場に集合してください。
- (2) 試験開始後20分以上遅刻した者は、受験を認めません。
- (3) 受験に際しては、本受験票を必ず持参してください。

## 試験日・時間

試験日	
試験時間	
試験場所	



令和6年度 北海学園大学大学院工学研究科

## 入 学 願 書

受験  
番号

※

志望専攻課程	博士(後期)課程 ( ) 建設工学専攻 (志望専攻に○印) ( ) 電子情報生命工学専攻		写真貼付 最近3カ月以内に撮影 した正面半身無帽の 写真縦3cm×横3cm
フリガナ	国籍名(外国籍を持つ者)		
氏名			
生年月日	年 月 日生 ( 歳)	男・女	
本籍地	( ) 都・道・府・県		
本人現住所	〒 - 携帯 - 方 ☎ ( ) -		
合格通知先	〒 - 方 ☎ ( ) -		
学歴	年 月～ 年 月		高等学校 卒業
	年 月～ 年 月		大学 学部 学科 卒業
	年 月～ 年 月		
	年 月～ 年 月		
職歴	年 月～ 年 月		
	年 月～ 年 月		
社会人特例受験 希望の有無	有 ・ 無		
長期履修制度 希望の有無 (社会人特例受験者のみ)	有 ・ 無 (社会人特例受験希望者のみ)		
入学後希望する 専門科目分野及び 研究指導教授名	(第1希望) _____ 教授	(第2希望) _____ 教授	
志望理由 について	-----		
入学後の研究 計画について (簡単に記載)	-----		
課程修了後の 進路について (就職・進学等の 希望・計画に ついて)	-----		

備考 ※印の欄は、記入しないでください。



令和6年度 北海学園大学大学院工学研究科  
研究計画書 [博士(後期)課程]

博 3

フリガナ 氏名	専攻 課程	博士(後期)課程 ( ) 建設工学専攻 ( ) 電子情報生命工学専攻 (志望専攻に○印)	受験 番号	※
修士論文主題目またはこれに準ずる題目の表示				
入学後の研究計画				

備考 ※印の欄は、記入しないでください。  
この用紙で記載の不足が生じた時には、同コピーを使用してください。  
社会人特例受験者のうち長期履修を希望する者は、その理由についても記載してください。  
計画書のみ、ワープロソフト等で作成しても構いません。その場合、紙で出力したものを、別紙参照と記載の上添付するか、該当欄に貼付してください。



# 身上調書

フリガナ			男・女	年 月 日生 ( 歳)		
氏名						
年 月撮影	学  歴	年 月		高校入学		
写真貼付 最近3カ月以内に撮影した正面半身無帽の写真縦3cm×横3cm		年 月		高校卒業		
		年 月	大学	学部	学科	入学
		年 月	大学	学部	学科	卒業卒業見込
		年 月				
職 業	勤務先	〒 — 電話 ( ) —				
住所	〒 — 電話 ( ) —					
国籍						
帰省先	〒 — 方 電話 ( ) —					
現住所	〒 — 方 携帯 ( ) —					
入学後の住所	〒 — 方 電話 ( ) —					
入学後の住居	1. 自宅から 2. 親戚から 3. 下宿 4. 知人 5. 寮 ( ) 6. その他					
通学時間	1. 所要時間 時間 分 2. 利用交通機関 JR・地下鉄・バス ( )・自動車・徒歩					
保 証 人	フリガナ			生年月日	年 月 日生	続柄
	氏名					
	住所	〒 —		方	携帯 ( ) —	—
勤務先						電話 ( ) —
学 費 支 給 者	フリガナ			生年月日	年 月 日生	続柄
	氏名					
	住所	〒 —		方	携帯 ( ) —	—
同 居 者 は 氏 名 の 頭 に ○ を 付 け る こ と。  族	続柄	氏名	年齢	職	業 (勤務先)	

受験生本人以外の連絡先 (日本国内) \*札幌市またはその近郊に居住する日本人

フリガナ			受験生との関係
氏名			印
現住所	〒 —		TEL ( ) —
職業		勤務先	TEL ( ) —



## 経 歴 書

フリガナ		課程	修 士 課 程	受験 番号	※
氏 名					

## 1. 職 歴（所在地・職務内容等も記入してください。）

自 西暦 年 月 日

至 西暦 年 月 日

自 西暦 年 月 日

至 西暦 年 月 日

自 西暦 年 月 日

至 西暦 年 月 日

自 西暦 年 月 日

至 西暦 年 月 日

自 西暦 年 月 日

至 西暦 年 月 日

## 2. その他の経歴（職歴以外の社会的活動等を具体的に記入してください。）

自 西暦 年 月 日

至 西暦 年 月 日

自 西暦 年 月 日

至 西暦 年 月 日

自 西暦 年 月 日

至 西暦 年 月 日

自 西暦 年 月 日

至 西暦 年 月 日

自 西暦 年 月 日

至 西暦 年 月 日

自 西暦 年 月 日

至 西暦 年 月 日

自 西暦 年 月 日

至 西暦 年 月 日

備考 (1)記載により用紙に不足が生じる場合には予めコピーをして追加使用すること。  
(2)※欄は、記入しないこと。









## 北海学園大学大学院工学研究科

山鼻キャンパス

〒064-0926 札幌市中央区南26条西11丁目1番1号

☎(011)841-1161(代)

e-mail : graduate-school@tyhr.hokkai-s-u.ac.jp

<https://www.hgu.jp/>

FAX (011)551-2951